

主な掲載記事一覧(H30.10~H30.12)

【新聞】

情報掲載日	記事名	掲載媒体名	ページ	主要記事
H30.9.17	【美術館・博物館・体験施設情報】岡本太郎の思想を読み解き、世界を体感 アーツ前橋	教育家庭新聞	4	岡本太郎展
H30.10.5	圧巻の岡本芸術 アーツ前橋	上毛新聞	1、21	岡本太郎展
H30.10.6	爆発 岡本太郎の世界 前橋で企画展 「燃える人」など140点	読売新聞	30	岡本太郎展
H30.10.8	それぞれの岡本太郎熱く アーツ前橋がシンポ	上毛新聞	19	岡本太郎展
H30.10.11	岡本太郎展、141点展示 開館5周年 10月中は入場無料	日本経済新聞	35	岡本太郎展
H30.10.12	アーティストの創造祭「駅家ノ木馬祭り」前橋中心街で14日	朝日ぐんま	2	駅家ノ木馬祭り
H30.10.13	国内外の作家、街をアートに	上毛新聞	18	つま石展
H30.10.13	商店街で生まれ溶け込むアート 前橋27作品展示	東京新聞	22	つま石展
H30.10.13	【アートの地平から】過去の記憶と向き合う 住友文彦	毎日新聞	14	アートの地平から
H30.10.17	岡本太郎の熱 体感 初期から晩年 計141点 前橋で企画展 来年1月まで	毎日新聞	8	岡本太郎展
H30.10.17	「太陽の塔」再び脚光	毎日新聞	25	岡本太郎展
H30.10.18	岡本太郎の思い 現代に伝える アーツ前橋で展覧会 開館5周年 今月中は無料	産経新聞	24	岡本太郎展
H30.10.18	岡本太郎の芸術が爆発だ！前橋で県内初の大規模展 初期の代表作など141点 言葉も散りばめ	東京新聞	23	岡本太郎展
H30.10.19	地域との対話、交流重ね アーツ前橋開館5周年	朝日ぐんま	22	岡本太郎展
H30.10.22	映画「太陽の塔」出演 春原准教授 岡本太郎の魅力存分に	上毛新聞	16	岡本太郎展
H30.10.22	岡本太郎の思いは？ 前橋でドキュメンタリー上映	東京新聞	18	岡本太郎展
H30.10.23	前橋の街歩けばアートにあたる？アーティストが滞在し着想	読売新聞	30	岡本太郎展
H30.10.26	【文化紀行】「つまづく石の縁-地域に生まれるアートの現場」アーツ前橋学芸員 五十嵐純さん	朝日ぐんま	3	岡本太郎展
H30.11.1	岡本太郎のメッセージ読み解く 作品・映像資料など アーツ前橋で企画展	朝日新聞	20	岡本太郎展
H30.11.2	アーツ前橋に美術書籍贈る 前橋西ロータリー	上毛新聞	17	アーツ前橋全般
H30.11.6	アーツ前橋 5周年 地域と学び合う美術館 独創性と生命力 岡本太郎と「今日の芸術」展	上毛新聞	6	岡本太郎展

主な掲載記事一覧(H30.10~H30.12)

【新聞】

情報掲載日	記事名	掲載媒体名	ページ	主要記事
H30.11.7	「アーツ前橋」5周年 住友館長に聞く 地域密着 美術品にこだわり	産経新聞	23	アーツ前橋全般
H30.12.3	「太陽の鐘」鳴った 岡本太郎展イベント広瀬河畔100人突く	上毛新聞	18	岡本太郎展
H30.12.8	【アート of 地平から】感性に形を与える	毎日新聞	12	つま石展
H30.12.21	アーツ前橋が地域創造大賞	朝日ぐんま	1	館長
H30.12.25	【回顧2018 美術】集客増 アート身近に	上毛新聞	9	岡本太郎展
H30.12.30	アーツ前橋が地域創造大賞 県内2カ所目	上毛新聞	20	アーツ前橋全般

主な掲載記事一覧(H30.10~H30.12)

【雑誌・冊子】

情報掲載日	記事名	掲載媒体名	法人・団体名等	ページ	主要記事
H30.8.1	話題の展覧会コーナー	美術の窓11月号	(株)生活の友社	154	岡本太郎展
H30.10.1	今月の展覧会	月刊ギャラリー10月号	(株)ギャラリーステーション	46	岡本太郎展
H30.10.1	セレクト10	月刊ブレーン	(株)宣伝会議	169	岡本太郎展
H30.10.20	展覧会情報	展覧会情報	月間美術	136	サン・アート、実業之日本社
H30.12.25	カフェのある美術館	カフェのある美術館	(株)オメガ社	142	アーツ前橋全般

主な掲載記事一覧(H30.10~H30.12)

【ネット】

情報掲載日	掲載媒体名	法人・団体名等	主要記事
H30.10.4	web版美術手帳 EXHIBITIONS	(株)美術出版社	岡本太郎展
H30.10.4	ART iT	ART iT	岡本太郎展
H30.10.4	JDN	JDN	岡本太郎展
H30.10.4	artgene	artgene	岡本太郎展
H30.10.4	webDICE	webDICE	岡本太郎展
H30.10.4	MusCa	MusCa	岡本太郎展
H30.10.4	デザインノート ON THE WEB	(株)インパクトコミュニケーション	岡本太郎展
H30.10.4	webDICE	webDICE	岡本太郎展
H30.10.4	東京アートビート	their respective owner(s)	岡本太郎展
H30.10.4	artscape	大日本印刷(株)	岡本太郎展
H30.10.11	ART iT	ART iT	つま石展
H30.10.12	web版美術手帳 EXHIBITIONS	(株)美術出版社	つま石展
H30.11.5	CINRA.NET	(株)cinra	岡本太郎展
H30.12.3	ARTLOGUE	(株)アートローグ	岡本太郎展

【テレビ・ラジオ】

情報掲載日	掲載媒体名	法人・団体名等	主要記事
H30.10.21	日曜美術館 アートシーン	NHK	岡本太郎展
H30.10.26	ほっとぐんま640	NHK前橋放送局	岡本太郎展
H30.11.6	ニュースeye8	(株)群馬テレビ	岡本太郎展

爆発 岡本太郎の世界

1970年大阪万博のシンボル「太陽の塔」や「芸術は爆発だ」などの名言で知られる型破りの芸術家・岡本太郎（1911-96年）。その世界観を体感できる企画展「岡本太郎と『今日の芸術』」が5日、前橋市千代田町のアーツ前橋で始まった。

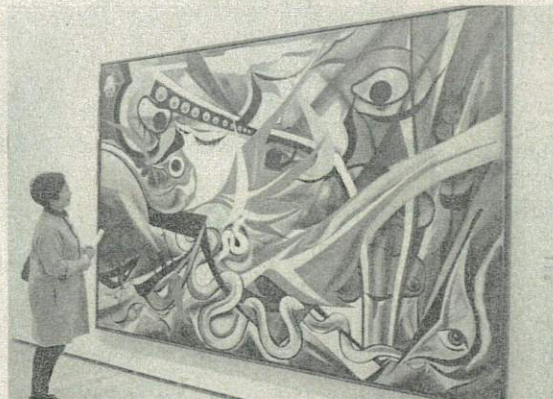
同市の広瀬川沿いに3月、太郎の作品「太陽の鐘」が設置されたのを機に、より深く太郎の世界観を知ってもらおうと企画した。川崎市岡本太郎美術館などが所蔵する約140点を集めた。

目玉の一つの油彩画「燃える人」（縦約2.5尺、横約3尺）は、54年に太平洋のピキニ環礁で第五福竜丸の乗組員が被曝した事件が題材。赤や黒などの原色で描かれた抽象的な曲線とは対照的に、漁船や海中のマグロは具体的に描かれている。学芸員の若山満大さん（28）は「抽象の中に具象的な部分を入れ込むことで、見る人に衝撃と親しみやすさを同時に与えている」と話す。

展覧会のタイトル名にな

前橋で企画展

「燃える人」など140点



第五福竜丸事件をモチーフにした油彩画「燃える人」（5日、前橋市千代田町の「アーツ前橋」で）

った太郎の著書「今日の芸術」は、美術の入門書として10万部を超えるベストセラー。この本にある「今日の芸術は、うまくあつてはいけ

また、太郎に影響を受けた作品も展示している。前橋市出身の関口光太郎さんが新聞紙と粘着テープで作り上げた「SUN TOWER 2020/MANQUET TE」は高さ約6尺にもなる大作。来場者は見上げながら細かい装飾に見入っていた。

夫婦で訪れた伊勢崎市乾町、会社員織田修敏さん（33）は「作品から生命力のようなものを感じ、見ていて元気が出てきた」と笑顔を見せた。

来年1月14日まで。10月中は入館無料で、11月以降は一般600円、学生、65歳以上400円、高校生以下無料。水曜休館。問い合わせはアーツ前橋（027・230・1144）へ。

◆ 2018年10月6日(土)

◆ 読売新聞

30面

記事名：爆発 岡本太郎の世界 前橋で企画展 「燃える人」など140点

備考：

それぞれの岡本太郎熱く

岡本太郎氏の魅力などを語る
(右から)山下さん、ANIさん、
タナカさん、春原さん



アーツ前橋がシンポ

芸術家、岡本太郎氏(1911〜96年)をテーマにしたシンポジウムが7日、前橋市の前橋アルサで開かれた。岡本氏に影響を受けた学者や芸術家たち4人がパネル討論し、市民ら約500人の前で思いを熱く語った。

ラップグループ、スチャダラパーのANIさんは「他人を気にせず、自分の道を自由に

生きていく感じがする」と印象を披露。漫画家のタナカカツキさんは、造形作品や絵画に触れ「絵の曲線や原色が気持ちよい」と魅力を語った。明治学院大学教授で美術史家の山下裕二さんは「岡本太郎を奉るの

ではなく、(岡本氏が)突き付けた問題にのみかからなくては」と持論を展開。企画展を監修した武蔵野美術大准教授の春原史寛さんは「岡本太郎は幅広い見方ができる。それぞ

れの人物像を作ってほしい」と述べた。アーツ前橋の開館5周年記念企画展「岡本太郎と『今日の芸術』」(来年1月14日まで)の関連行事で、同実行委員会が主催した。

文化紀行

多摩美術大学を拠点に活躍する人々の奇蹟

開館5周年記念

「つまずく石の縁 —地域に生まれるアートの現場—」

アーツ前橋 学芸員
五十嵐純 さん



1984年生まれ。2015年より現職。多摩美術大学卒業後、2015年5月より現職。主な担当展覧会に「Art Meets 04 田嶋浩一／三宅砂織」(2017年)、「つまずく石の縁-地域に生まれるアートの現場-」(2018年)ほか。

現在、開催している「つまずく石の縁」地域に生まれるアートの現場」は、国内外のアーティスト10組が参加し、前橋の街中を会場としているため、一見すると芸術祭のようですが、参加しているのはこれまでアーツ前橋の滞在制作事業で前橋を訪れ、1〜2カ月の間、市内で暮らし、制作を行ったアーティストたちです。

滞在制作事業は、展覧会とは異なりアーティストの制作現場や、日々変化していく思考を垣間見ることができ、アーティストにとつての1〜2か月は決して作品制作に十分な期間ではなく、しばしば作品の完成を見届けることができませんでしたが、本展ではその成果を皆様にご紹介することができるとなりました。



「つまずく石の縁」の展示に合わせ、新作インスタレーションを説明するイルワン・アーメット&ティタ・サリナと通訳者(右)＝前橋のサクラヤ跡

前橋で生まれた作品と出会い、つまずき、小さな縁が生まれるきっかけになれば

今回、入場のためのパスポートとなるガイドブックを作成し、作品の解説だけでなく、街や地域の歴史を複数のアーティストの体験や視点から見ることで本を制作しました。ぜひアーティストたちがどんなふうに街を眺めていたか、街を歩き、想像しながらお読みいただければと思います。

本展のタイトルは、「道でつまずいた石さへ何かの縁があり、どんなにつまらないことや関係でも大事にしなければならぬ」という意味のことわざ「つまずく石も縁の端」からとっています。ぜひ、前橋の街で生まれた作品たちと出会い、つまずき、小さな縁が生まれるきっかけになれば幸いです。

最後に、本展覧会は開館5周年を記念して、地域の商店街からお声がけをいただき、開催することができました。また、美術の専門家ではない多くの方々に関わっていただきました。それぞれ前橋を拠点として活動する編集者やデザイナー、アーティスト、学生、商店街の方々、そして参加アーティストの友人となった多くの地域の方々を支えられ、この展覧会を作り上げられたことが何よりのうれしく思います。

■アーツ前橋(前橋市千代田町5-1-16) ☎027-230-1144
■前橋中心市街地周辺を会場に、11月4日までの金土日午前11時～午後6時(バスポート600円/ガイドブック付/会期中何年度でも入場可能) ☎10月28日午後1時から、前橋街中を良く知る建築家橋本篤さんと共に会場を巡りながら、アーツ前橋学芸員が作品を解説。希望者はアーツ前橋総合案内前に集合。☎料金はバスポート/11月4日午後1時から、前橋のオリオンビルで出品作家の人、梅沢英樹ライブを開催。参加無料。

◆ 2018年10月26日(金)

◆ 朝日ぐんま

3面

記事名: 【文化紀行】「つまずく石の縁-地域に生まれるアートの現場」アーツ前橋学芸員 五十嵐純さん

備考:

アート前橋 5周年

地域と学び合う美術館

「注力してきたのは、なごた展覧会の開催、不登校の子と地域の人に必要と感じてもらった美術館の運営を心掛けてきた。鑑賞会や商店街を舞台にした。鑑賞会や商店街を舞台にした。鑑賞会や商店街を舞台にした。」

「注力してきたのは、なごた展覧会の開催、不登校の子と地域の人に必要と感じてもらった美術館の運営を心掛けてきた。鑑賞会や商店街を舞台にした。鑑賞会や商店街を舞台にした。」

住友文彦館長



「今後も気軽に足を運び、芸術に親しむ場所として活用してほしい」と話す住友館長

アート前橋が開館5周年を迎えた。県部の芸術文化振興と市街地の活性化を目的にイベントを任掛け、地元ゆかりの作家を再評価するなど斬新かつユニークな企画展で注目を集めている。館長の住友文彦さん(47)に5年間の歩みと今後の方向性を聞いた。

「注力してきたのは、なごた展覧会の開催、不登校の子と地域の人に必要と感じてもらった美術館の運営を心掛けてきた。鑑賞会や商店街を舞台にした。鑑賞会や商店街を舞台にした。」

すみとも・ふみひこ 1971年、埼玉県生まれ。東京大学大学院総合文化研究科修士。金沢21世紀美術館準備室などを経て現職。東京芸術大学准教授。

「美術館は多様な価値観に触れることができる場所だ。鑑賞を通して、今まで興味なかったことを好きになったり、新たに発見したりする。物事の見方を変えることはとても重要な。自身が精神的に救われることもあれば、意見の異なる他者に対しても寛容になれる。さまざまな見解を持つ人たちの「共生」が求められる時代にあって、芸術が持つ力はとても大きい。開催中の岡本太郎展は連日、多くの人でにぎわっている。今後も誰もが気軽に足を運び、芸術に親しむ場所として美術館を機能させたい。」

アーツ前橋が地域創造大賞



今秋、開館5周年を迎えた「アーツ前橋」。現在、「岡本太郎」展を開催中だ。アーツ前橋

まちなか美術館「地域再生」を牽引 開館5周年の節目に快挙 1月に表彰式

優れた公立文化施設に贈られる「地域創造大賞（総務大臣賞）」に、前橋の「アーツ前橋」が選ばれた。地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに貢献した施設を顕彰するもので、一般財団法人「地域創造」が2004年度に創設。県内の受賞は、昨年度の「大泉町文化むら」に続き2館目だ。来年1月18日には、東京都内で表彰式が行われる。（中島美江子）

街と連携し活動展開

「創造的であること」「みんなで共有すること」「対話的であること」の3つを10月26日、3つのコンセプトを掲げ、前橋中心街に誕生したアーツ前橋は、旧商業ビルをコンバージョンした芸術文化施設だ。開館以来、地元アーティストや中心商店街など多くの人を巻き込みながら、展覧会やイベントなど様々な活動に取り組んでいる。今回、福祉・医療・教育団体とアーティストが継続的に関わった「表現の森」や前橋中心商店街と企画した滞在制作事業参加

術文化は趣味や余技のように見られがちですが、世の中を捉えたいの考えの上で、優く役に立つものです。美術館は多文化主義や情報伝達の変化によって大きな変わり目を迎えています。現代に相応しい「新しい美術館の役割」を模索し続けながら存在意義を高めていきたい。今後も自分たちのやるべきことをしっかりと見据えながら、街づくりに担う方々との連携を一層深めていき、次の段階へと進んでいきたいと思っております。



岡本太郎展を開催中

アーツ前橋では、「岡本太郎」と今日の芸術展を開催中だ。今春、前橋再生のシンボルとして市内の広瀬川河畔に太郎の「太陽の鐘」が設置されたことがきっかけで企画された今展は、太郎の代表的著作「今日の芸術」に込められたメッセージを、彼の絵画や立体、映像資料、太郎の影響を受けたアーティストたちの作品と写真を通して紹介している。「創造的に生きる大切さ」を伝える太郎展は来年1月14日まで。入館料一般600円、高校生以下無料。水曜、年末年始（28～1月4日）休館。同館（027-230-1144）へ。

◆ 2018年12月21日(金)

◆ 朝日ぐんま

1 面

記事名: アーツ前橋が地域創造大賞

備考:

平成30年度 視察等受入リスト

H31.3.20現在（予定含む）

No	日付	開始時間	団体・名称等	人数	
1	H30.4.18	水	15:40	新規採用職員	70
2	H30.4.23	月	15:00	中央公民館主催事業明寿大学絵画クラブ	42
3	H30.4.25	水	14:30	一社 HEAD研究会	5
4	H30.4.29	日	13:00	武蔵野美術大学校友会群馬支部	13
5	H30.5.10	木	14:30	関東甲信越静公民館連絡協議会	22
6	H30.5.15	火	18:00	近隣法人等ギャラリーツアー	7
7	H30.7.10	火	19:00	中心商店街関係者ガイドツアー	11
8	H30.7.15	日	13:00	前橋国際大学 奥田研究室（社会文化心理学）	21
9	H30.7.23	月	13:30	中央公民館（明寿大学）	333
10	H30.7.31	火	14:00	前橋市議会	12
11	H30.8.24	金	19:00	法人メンバーシップギャラリーツアー	3
12	H30.10.2	火	14:00	桃井小学校職場体験（事前レク）	6
13	H30.10.14	日	14:00	東北大学大学院工学研究科	5
14	H30.10.16	火	19:00	中心商店街関係者ガイドツアー	13
15	H30.10.17	火	13:30	国土交通省ほか	55
16	H30.10.23	火	11:00	清心幼稚園	25
17	H30.11.6	火	14:00	桃井小学校職場体験（実践）	6
18	H30.11.6	火	17:00	前橋工科大学	14
19	H30.11.8	木	11:00	前橋工科大学	14
20	H30.11.11	日	14:00	スマイルキッズショッパーズ（職場体験）	8
21	H30.11.13	火	11:00	清心幼稚園	26
22	H30.11.22	木	13:00	渋川市立北橋中学校	13
23	H30.12.2	日	13:00	群馬大学教育学部美術教育講座	3
24	H30.12.18	火	13:20	警視庁・観光振興課	7
25	H31.1.8	火	14:00	前橋市議会	6
26	H31.1.10	木	18:00	法人メンバーシップギャラリーツアー	3
27	H31.2.19	火	19:00	中心商店街関係者ガイドツアー	11
28	H31.3.1	金	9:45	鳥取県立博物館	6
29	H31.3.5	火	12:00	前橋国際日本語学校	50
30	H31.3.5	火	10:50	桃川小学校4年生	42
31	H31.3.5	火	13:50	桃川小学校4年生	40
32	H31.3.8	金	14:20	高崎地区更生保護女性会	29
合計				921	